



年頭あいさつ

『安心して 笑顔で暮らせる年』に

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、この一年、御健勝で幸多き年であることを御祈念申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、春が足早にやってきました。3月にはフキノトウがいち早く芽生え、4月20日前には桜が満開を迎えました。

しかし、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大で東京オリンピックの開催が一年延期、当地区でも中学校の芸能発表会や大運動会を中止、古墳まつりは供養式典だけにせざるを得ませんでした。

その中でも、北部地域に「互助による地域内交通」の事業がスタートしました。また、私たちが住む地域の20年先を見据えた将来像、そのために10年先までに達成したいことなどを描いた「地域計画」もワークショップに参加した皆さんの手で作成することができました。ボランティアの運転手や計画策定委員の皆様には厚く御礼を申し上げます。

また、地区内の懸案事項であった和野踏切の拡幅、学童保育所の移転、そして中学校の長寿命化工事が次々と進みました。安全安心のまちづくりや子育て支援策が一步前進したものと思っています。市の配慮に感謝する次第であります。

私ごとになりますが、日本古来の能楽は「平穩への祈り」の舞台芸術で、目に見えない疫病や悪病の退散を祈って舞う曲も多くあります。昨年11月、鬼の館で開催された大乘神楽を鑑賞して参りました。悪しき邪神を鎮める「龍殿」や悪魔退散を祈祷舞とする「薬師」そして幕納めは新平神楽保存会の権現舞と見事な舞の披露に「神仏にすぎる思いが強くなる」一日でした。

終わりに、昨年はコロナで始まり、コロナが終わらない一年になりました。まだまだ続く「感染リスク」ですが「明けない夜はない」と細心の注意を払い、本年は、ぜひ「安心して笑顔で暮らせる年」になることを祈るとともに、皆様の健康での御活躍を願い、新年の挨拶といたします。

令和3年1月

江釣子地区自治振興協議会 会長 高橋 栄 寿

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひします。



後藤センター長



平藤事務長



片方推進員



折居推進員



少年少女学級わんぱく学園開催

12月26日(土)、小原隆則さん(17区)を講師に迎え、第3回少年少女学級わんぱく学園(本年度最後)が開催され、6名の小学生がスクラッチアート作製に取り組みました。



【講師 小原隆則氏】



また、今回はドミノ遊びも併せて開催。スクラッチアート作製を終えた子ども達は、テーブルいっぱいの長いコース作りにチャレンジしたり、友達と一緒に仕掛けをふんだんに盛り込んだコースを作ったり、色々と工夫して楽しんでいました。



清々しい気持ちで 新春書き初め会



【講師 渡邊 胖氏】

1月5日(火)渡邊胖さん(17区)を講師に迎え、センター講座の新春書き初め会が15名の参加で行われました。参加者はそれぞれの課題に取り組み、小学生は半紙三枚版いっぱいに清書しました。

【上手に書けたよ】

皆さん、一字一字真剣に筆を走らせていました。



♥ 献血のご案内 ♥



令和3年1月10日(日)午前10時00分から正午、午後1時30分から午後4時30分まで江釣子ショッピングセンターパルで行います。体調のすぐれない方や、以前に特定の疾患にかかった方(平成25年4月より血圧の薬は服用していても可)などは、献血をご遠慮いただく場合があります。

※ 65から69歳の方は、献血者の健康を考え、60から64歳の間に献血の経験がある方に限ります。

【問い合わせ】日本赤十字社岩手県支部北上市地区 (福祉課内) 72-8213まで